

2016年 11月 4日

民進党 代表  
蓮 舫 様

### 男女平等参画に関する要望書

民進党女性議員ネットワーク会議

蓮舫代表のご就任をお祝い申し上げます。旧民主党結成以来初の女性党首として、党内外の男女平等参画の実現に特段のお力を賜りたいと存じます。

さて、2010年に民主党政権が策定した「第3次男女共同参画基本計画」には「あらゆる分野で2020年までに指導的地位に女性が占める割合を30%にする」という、いわゆる「202030」が明記されており、民進党として、この目標達成は国民への責務と考えます。そのような中、本年5月30日、民進党が「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律案」と「公職選挙法の一部を改正する法律案」からなるクオータ制導入関連2法案を衆院に提出したことは高く評価いたします。このことに関連して、以下について要望します。

- ① 女性議員比率、党役員における女性比率について具体的な数値目標を設定し、確実に「202030」を達成すること
- ② 民進党WS基金「WATER&SEED / 種と水」の拡充、とりわけ一般市及び町村議員への支援を厚くすること
- ③ 国会における女性議員比率を高めるため、比例の一位に女性を充てる等、比例制度を活用する等のクオータ制の導入を実現すること
- ④ 女性候補者が落選した場合、再び立候補できるよう支援すること
- ⑤ 民進党が、どの政党よりも「男女平等参画の党」として国民から広く支持を集めるための施策について、より積極的に発信し施策の実現を図ること

以上、どうぞ宜しくお願い申し上げます。